

経頭蓋 MR ガイド下集束超音波治療 関係各位

第 5 回 日本経頭蓋 MR ガイド下集束超音波治療研究会 演題募集のお知らせ

新緑の候、皆様方に於かれましては、ますますご健勝のご活躍のこととお喜び申し上げます。

MR ガイド下集束超音波治療（FUS）は、現在日本国内で 17 施設で稼働し、100 例を施行された施設も 6 例を超え、本邦全体での施行例は 1,000 件を超えました。皆様方の施設でもさらに経験値は上がっておられる事と思います。

FUS は機能的脳外科治療に属し、過去の電極を用いた定位脳手術の結果に基づいて行われる一方で、FUS ならではの、今まで電極を用いた定位脳手術手技とは全く異なる点が数多く存在いたします。FUS の今後の発展を考えますと、今までの定位脳手術による知見をしっかりと継承したうえで、FUS ならではの工夫を加える必要があると思います。そこで今回の研究会のテーマを「発展のための継承と革新」とさせていただきました。

経験値の上がった皆様からのご発表と質疑応答がしっかり時間をかけて行えるよう、今回の研究会は午前 10 時からの開催とさせていただきました。また、先生方の明日からの FUS 治療に役立つ講演を用意しております。

願わくは、本年 11 月にはコロナ感染が収まり、皆様方とお酒を酌み交わしながらの裏の研究会（？）も開催できたら、と望んでおります。

本年も振るって演題をご応募くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

2022 年 5 月吉日

第 5 回日本経頭蓋 MR ガイド下集束超音波治療研究会
会長 杉山 憲嗣
(医療法人社団恵生会 豊田えいせい病院 脳神経外科)

【演題募集に関するお問合せ】

第 5 回日本経頭蓋 MR ガイド下集束超音波治療研究会 運営事務局

アップローズ株式会社

〒440-0886 愛知県豊橋市東小田原町 48 番地 セントラルレジデンス 201

Tel: 0532-21-5731 E-mail: fus2022@mrgfus.jp

演題募集要項

1. 募集期間

2022年6月1日(水)～9月30日(金)

2. 募集テーマ

『FUS治療により得た知見の共有』

目的：貴施設で実践している治療ストラテジー・治療結果の報告及び議論により、参加者全員の知識向上に寄与し、今後のさらなる治療への一助となるようにする。

3. 発表演題の内容

貴施設で実践をしている治療ストラテジーの紹介、治療結果の良/不良を問わず、その治療結果の誘因となった事例の紹介、その他広く皆様に共有をしたいと思う事柄について。

※1 演題当たりの時間

発表時間 10分、ディスカッション(質疑応答) 時間 5分程度を想定しておりますが、応募演題の総数に応じて、ディスカッション時間や途中休憩時間を調整させていただきます。

4. 応募資格

FUS治療に携わるすべてのメディカルスタッフ

(医師、看護師、診療放射線技師、医療事務、理学療法士、作業療法士の方など)

5. 演題登録方法

登録用抄録データを Microsoft Word ファイルにて運営事務局までメールにてお願いします。

6. 抄録

Microsoft Word ファイルにて、日本語 800 文字以内(図表添付不可)でお願いします。

7. 抄録送信方法

送り先：FUS研究会運営事務局 fus2022@mrgfus.jp

送信方法：【件名】第5回FUS研究会演題登録

【本文内容】お名前(漢字・フリガナ)：

所属施設：

所属部署：

電話番号：

E-mail：

演題タイトル：